

**「海外における起業家等育成プログラムの実施・拠点の創設事業」**  
**森ビル、経済産業省の事業を受託しシリコンバレーにビジネス拠点を創設**  
**～虎ノ門ヒルズの ARCH 等とのネットワークを活用し、新たなビジネスやイノベーションの創出を加速～**

森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長 辻慎吾)は、経済産業省が公募した令和4年度「海外における起業家等育成プログラムの実施・拠点の創設事業」(以下、本事業)の委託先に選出され、米国・シリコンバレーにビジネス拠点を創設することになりました。本事業は、政府による「スタートアップ育成 5 か年計画<sup>\*1</sup>」の一環として、日本のイノベーション創出の加速と、スタートアップ・エコシステム形成を目的としており、特に世界基準の行動感覚やネットワークを有するイノベーション人材の輩出と、グローバルな先端地域と日本のスタートアップ・エコシステムとの繋がり強化を図るものです。

\*1 岸田内閣が、2022年11月24日に発表したスタートアップ育成強化の方針 ([https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii\\_sihonsyugi/bunkakai/suikusei\\_dai3/siryou1.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/bunkakai/suikusei_dai3/siryou1.pdf))

**「イノベーション人材の育成」と「世界の先端地域との繋がり」が鍵**

日本におけるイノベーション創出の加速と、スタートアップ・エコシステム形成の鍵となるのは、イノベーションを担う人材の育成と、シリコンバレーをはじめとするグローバルな先端地域との繋がりだと言われています。日本のイノベーション創出の課題として、起業の際にグローバルな視点を持って世界規模でビジネス展開を目指す企業が少なく、ユニコーン企業<sup>\*2</sup> が生まれづらいことや、いざ世界を視野にビジネス拡大を試みるも、シリコンバレーをはじめとする世界の先端地域のキーパーソンとのネットワーク不足によって、資金調達、人材確保、販路拡大などが困難であることが挙げられます。



「ARCH」でのワークショップの様子

本事業は、これらの課題を解決すべく、(1)米国西海岸等における起業家等育成プログラムの実施、(2)米国東海岸及び世界各地における起業家等育成プログラムの実施及びグローバルイベントの開催、(3)シリコンバレービジネス拠点の創設、を同時に推進するもので、当社は(3)シリコンバレービジネス拠点の創設を受託・推進いたします。

\*2 創業してから10年以内、企業価値評価額10億ドル以上で未上場のベンチャー企業のこと。一般的にはテクノロジー企業とされる。

**虎ノ門ヒルズのインキュベーションセンター「ARCH」における実績を評価**

当社は、「国際新都心・グローバルビジネスセンター」の形成を目指す虎ノ門ヒルズで、大企業の新規事業創出を支援するインキュベーションセンター「ARCH」を2020年より運営しています。「ARCH」にはコミュニティ・マネージャーが常駐し、交流イベントや起業家を招いたセミナー(年230回以上)や、事業創出に向けたマッチング支援(年360件以上)などを通じて、イノベーション創出のための「場」と「仕掛け」を提供。開設からわずか3年で、大企業約120社・約900名に加えて、会員の大企業に限らずスタートアップ企業や自治体も巻き込んだスタートアップコミュニティへと成長を遂げています。加えて、虎ノ門ヒルズビジネスタワーには、世界最大のイノベーションコミュニティ「CIC TOKYO」が開設。CICには既に250社を超える企業が参画し、毎日様々なイベントを実施しており、国内最大規模のスタートアップコミュニティになっています。「ARCH」と「CIC」との間でも、コミュニケーションやコラボレーションを促進することで、様々な相乗効果を発揮しています。

新たに創設されるシリコンバレービジネス拠点では、コミュニティ・マネージャー等を配置し、日本のスタートアップ企業と、海外の企業や投資家とのネットワークを活発に推進することが求められており、このたびの事業受託においては、「ARCH」における当社の実績が評価されると共に、シリコンバレーのビジネス拠点と「ARCH」の連携による相乗効果も期待されています。

当社は、引き続き、多様なプレイヤーが集い、対話し、共創する「場」と「仕掛け」づくりを推進し、東京・日本の社会課題の解決に寄与すると共に、国際都市・東京の磁力向上に貢献してまいります。

**【本件に関してのお問合せ先】**

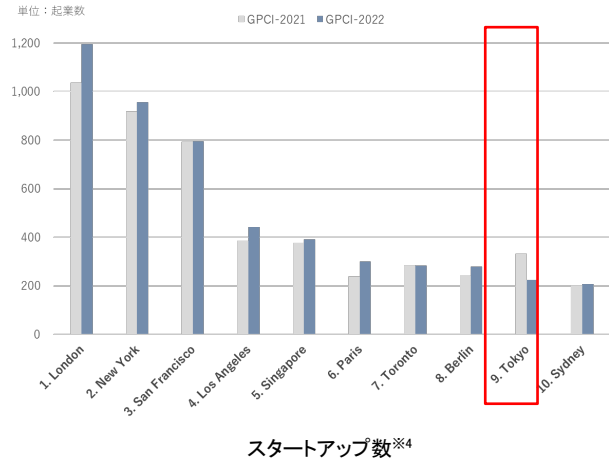
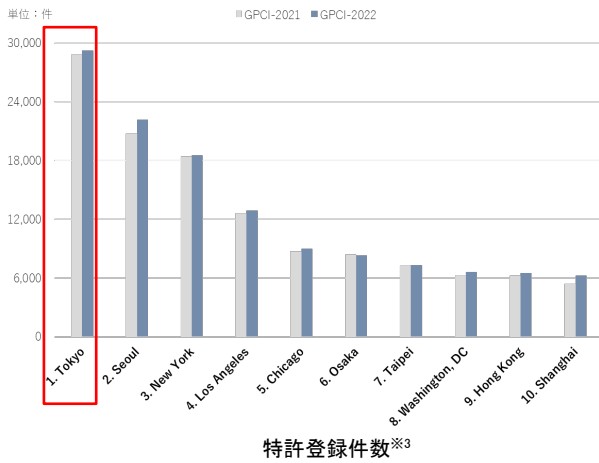
森ビル株式会社 広報室

TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail : koho@mori.co.jp

## 【参考①】世界の都市総合力ランキング2022

森記念財団が毎年実施している「世界の都市総合力ランキング」では、世界の主要 48 都市について、「経済」「研究・開発」「文化・交流」「居住」「環境」「交通・アクセス」の 6 分野・70 指標で複眼的に評価し、各都市が有する「総合力」を数値化し、順位付けしています。

東京の強みの 1 つとして「研究・開発」分野の特許登録件数(1 位)、研究者数(2 位)、研究開発費(3 位)などが挙げられますが、他の国際都市と比較して大企業に偏重している傾向がみられます。一方、スタートアップ数(9 位)は東京の課題の 1 つであり、ロンドンやニューヨークを始め他の都市に大きく差をつけられています。



※3 World Intellectual Property Organization の“WIPO IP Statistics Data Center”における対象都市が属する国の特許登録数の直近 10 年間の平均値を国と対象都市の従業者数の比率で按分して推計した数。

※4 Crunchbase に掲載されている対象都市で起業されたスタートアップ数の直近 3 年間の平均値。

## 【参考②】「虎ノ門ヒルズ」におけるイノベーション創出に向けた「場」と「仕掛け」

森ビルは、イノベーション創出に向けた様々な「場」と「仕掛け」によって、「国際新都心・グローバルビジネスセンター」へと拡大・進化を続ける虎ノ門ヒルズの街を舞台に、スタートアップ・エコシステムの形成を推進しています。

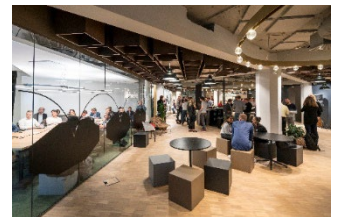
### 大企業の新規事業に特化した「ARCH」(虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー)

大企業の新規事業創出に特化したインキュベーション施設として、2020 年 4 月に誕生。約 120 社 900 名が参画(2023 年 3 月現在)。豊富なリソースやネットワークを持つ大企業ならではの可能性と課題にフォーカスし、新規事業創出部門の「出島」としてワークスペースのほか、事業創出に必要な知識やマインドセットを獲得するスクール、イノベーションを創出するためのネットワーキング、豊富な経験・専門的な知見を有するメンターによる様々な課題の解決のサポートなどのサービスを提供しています。



### 世界最大のイノベーションコミュニティ「CIC」(虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー)

マサチューセッツ工科大学(MIT)の卒業生であるティム・ロウ氏とアンドリュー・オルムステッド氏が設立したスタートアップ企業の集積拠点。米ボストン・ケンブリッジ、マイアミ、蘭ロッテルダム等、世界 9 都市に拠点を構え、これまでに CIC を利用した企業は 6,000 社を数えます。2020 年 10 月にアジア初の拠点として誕生した「CIC Tokyo」には、事業創発を目指すスタートアップ企業や大企業、自治体などジャンルを超えた約 250 の団体(2023 年 3 月現在)が集い、イノベーションによる社会変革や地方創生に向けて活動をしています。



### 世界に向けた情報発信拠点「TOKYO NODE」(虎ノ門ヒルズ ステーションタワー)

「ステーションタワー」の最上部に誕生する、約 10,000 m<sup>2</sup>の新たな情報発信拠点。ビジネス、アート、エンターテインメント、テクノロジー、ファッションなど、従来型の領域やジャンルにとらわれず、様々なコラボレーションを促進することによって、新たな体験や価値、コンテンツや情報などを創出し、広く世界に向けて発信することを目指しています。また、「TOKYO NODE LAB」を舞台に、業種や領域を超えた一流の才能や、イノベティブな企業 11 社が集結。「クリエイティブエコシステム構築に向けた共同プロジェクト」が既に始動しています。



©DBOX for Mori Building Co., Ltd.